

STR-DG820 接続・設定ガイド

この接続・設定ガイドでは、本機とDVDプレーヤーや衛星放送チューナー/STB(セットトップボックス)、テレビ、ブルーレイディスクレコーダー、スピーカー、サブウーファーの接続と、マルチチャンネル音声をお楽しみいただくために必要な設定を説明しています。詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。

準備2: スピーカーを接続する

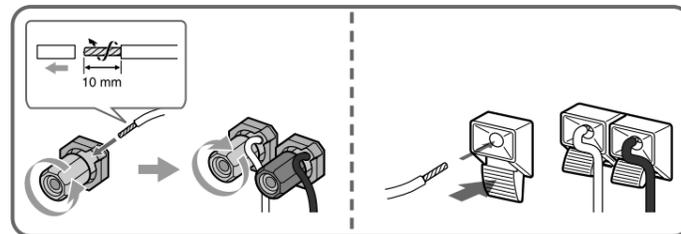
お手持ちのスピーカーの数と種類に合わせて、必要なスピーカーを接続してください。

スピーカーコードについて

- スピーカーコードは部屋の広さに合わせて必要な長さのものをご用意ください。
- スピーカーコードの色や記号で+(プラス)側と-(マイナス)側のどちらに接続するかを決めると、+と-を間違わずに接続できます。

スピーカー端子について

- スピーカーの⊕端子はアンプの⊕端子に、⊖端子は⊖端子に接続してください。
- スピーカーコードの接続のしかたは、下のイラストをご覧ください。



SPEAKERS(OFF/A/B/A+B)スイッチについて

使用するフロントスピーカーシステムを選べます。詳しくは、取扱説明書の「準備7: フロントスピーカーを選ぶ」をご覧ください。

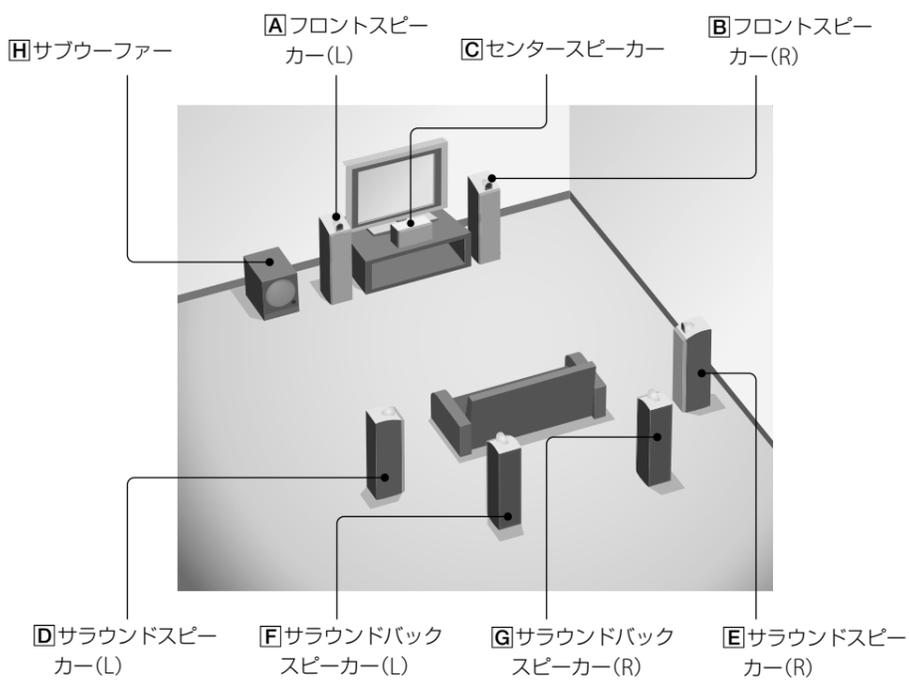


Sony Corporation © 2008 Printed in Malaysia

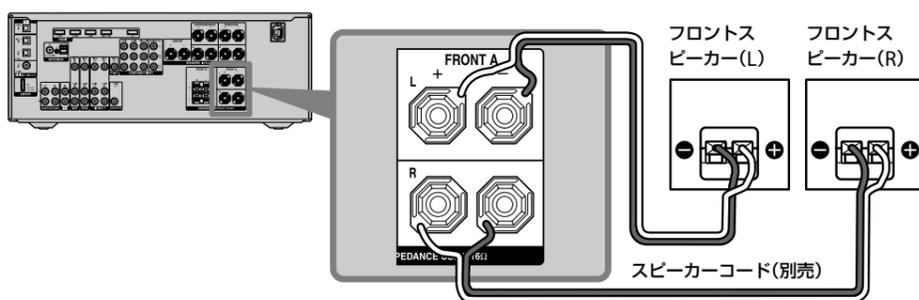
準備1: スピーカーを設置する

図は、7本のスピーカーとサブウーファーによる、7.1チャンネルスピーカーシステムの構成例です。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

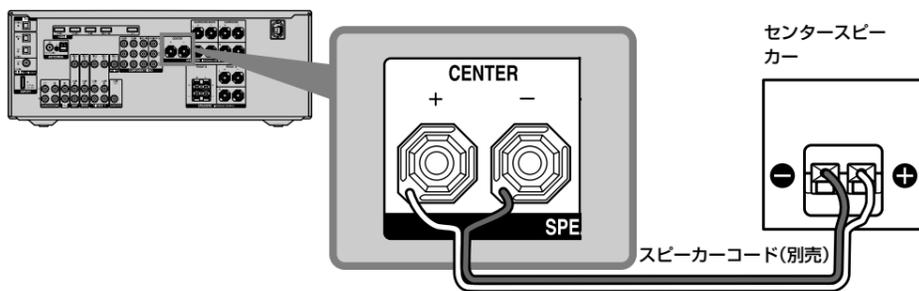
【A】～【H】は、「スピーカーを接続する」の【A】～【H】と対応しています。



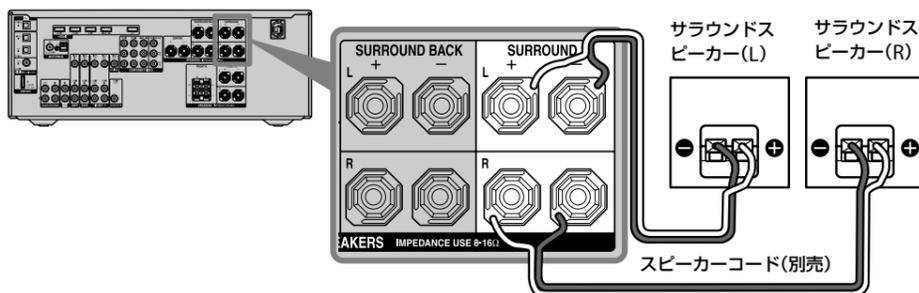
【A】 【B】 フロントスピーカー(L/R)



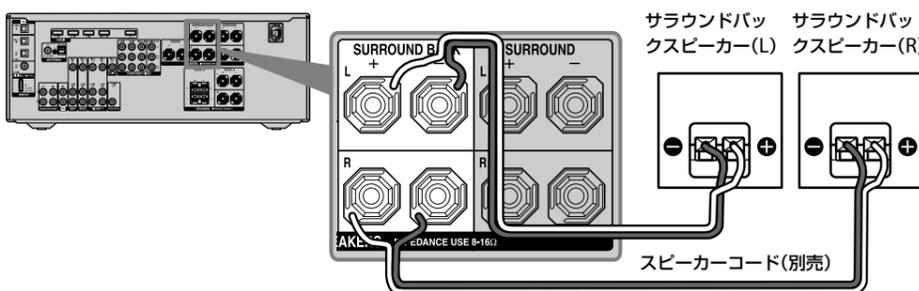
【C】 センタースピーカー



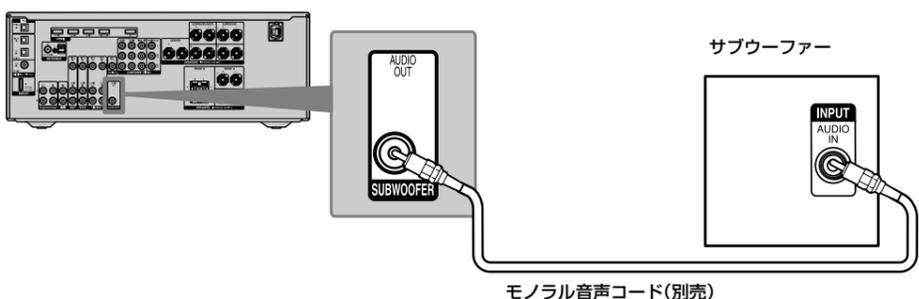
【D】 【E】 サラウンドスピーカー(L/R)



【F】 【G】 サラウンドバックスピーカー(L/R)



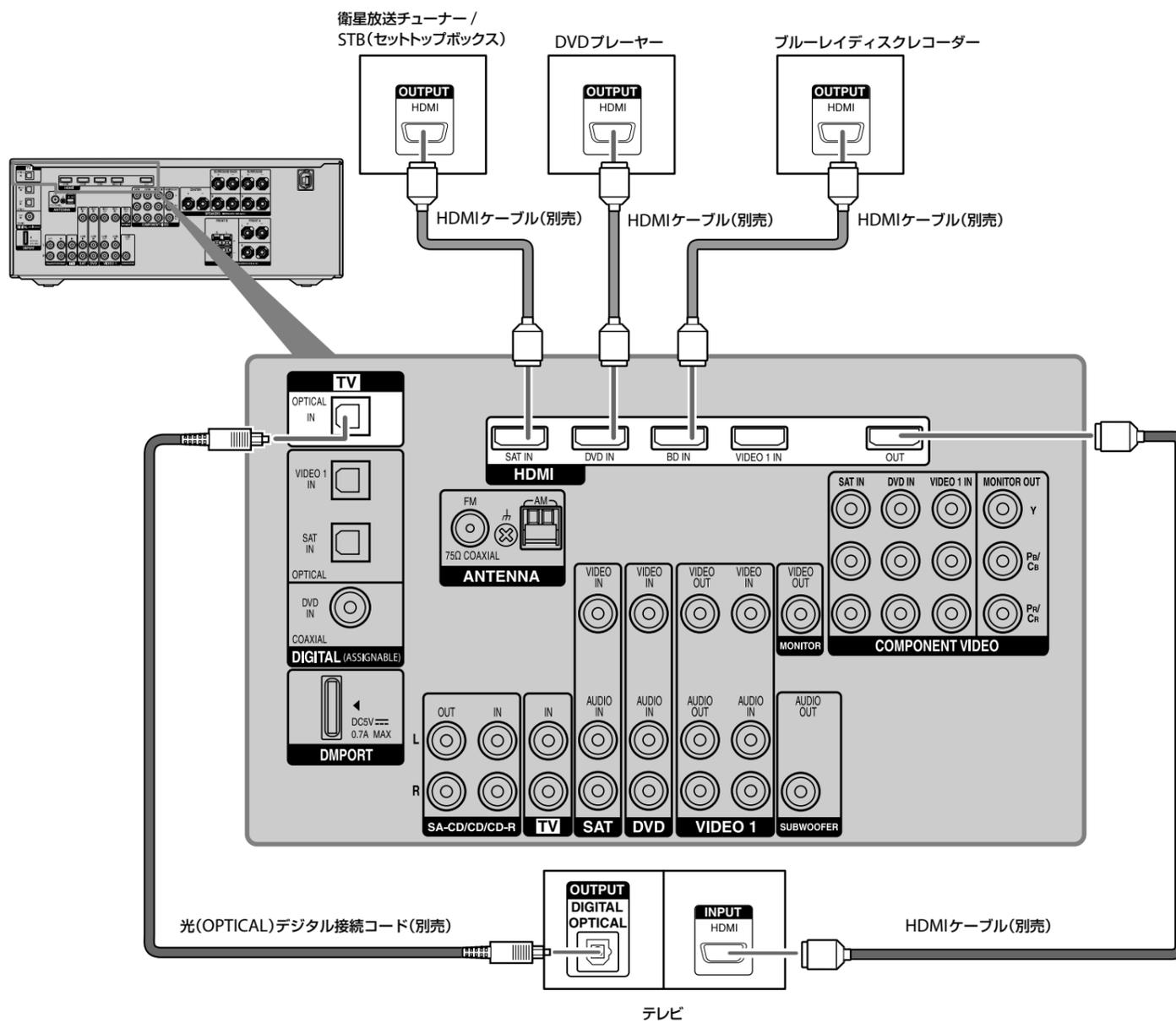
【H】 サブウーファー



モノラル音声コード(別売)

準備3: その他の機器を接続する

図は、本機とお使いの機器の接続例です。その他の接続および機器については、取扱説明書の「接続と準備」の準備3と準備4をご覧ください。



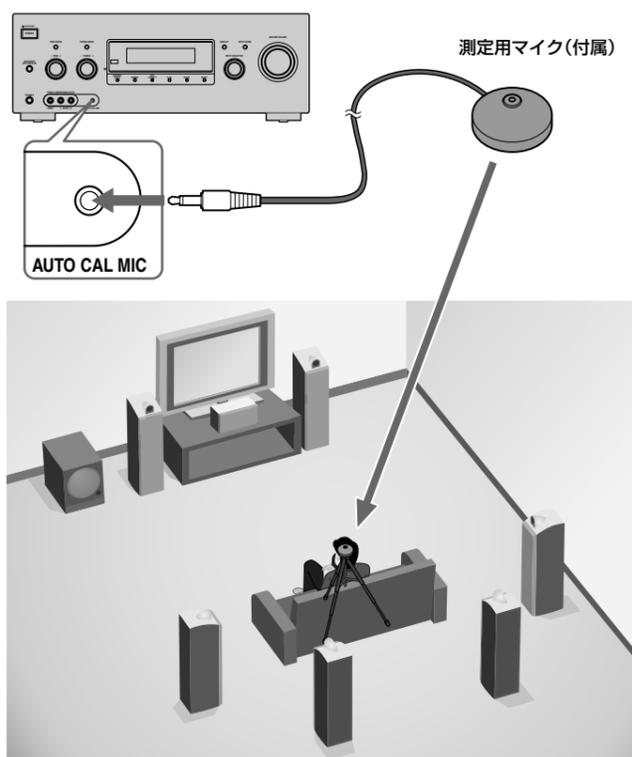
準備4: 電源コードをつなぐ

すべての接続が終わったら、電源コードのプラグを壁のコンセントにつなぎます。詳しくは、取扱説明書の「準備6: 本体とリモコンを準備する」の「電源コードをつなぐ」をご覧ください。

準備5: 自動音場補正機能を使う

自動音場補正機能によって、自動的に以下の項目を測定し、最適なサラウンドサウンドを設定できます。

- スピーカーの有無
- スピーカーのレベル
- スピーカーの距離
- スピーカーのサイズ
- スピーカーの極性
- 周波数特性



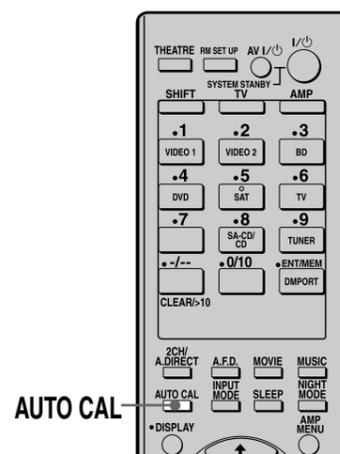
1 測定用のマイク(付属)を本機前面の AUTO CAL MIC 端子につなぐ。

2 マイクを設置する。

マイクは実際に視聴する位置に設置します。耳と同じ高さになるように、台や三脚を使って固定してください。

3 AUTO CAL を押す。

測定が始まります。



自動音場機能について詳しくは、取扱説明書の「接続と準備」の準備8をご覧ください。

ご注意

- スピーカーとマイクの間に障害物があると正しく測定できません。測定開始前に測定エリア(機器の設置エリア)の外側に出てください。

ちょっと一言

- スピーカーのサイズ(LARGE/SMALL)は低域特性で判定されます。測定結果は測定用マイクの位置、スピーカーの位置、部屋の形などによって変わる場合があります。測定結果のまま使うことをおすすめしますが、SPEAKER メニューで設定を変更することもできます。変更する場合は、測定結果を保存してから変更してください。

準備6: その他の機器を設定する

本機につないだ機器の音声をスピーカーから出力するために、各機器の設定を行ってください。

詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

設定が終わったら

本機をお使いいただけます。本機の操作について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。